施策について

資料２

１　前回審議会（H28年7月11日）における質問について

Ｑ１

　　環境と森林の関係性について、森林の定義を明確にする必要があるのではないか。

　　「森林」の定義とともに、環境保全の中に針葉樹と広葉樹とをどのように取り込んでいくのか。

Ａ１

　　本市では、森林法に基づき平成27年4月に策定した「長野市森林整備計画」により間伐等を適切に行うなど計画的に森林の保全、整備等を進めています。

　　この計画では、森林整備の基本方針として森林の機能を踏まえた森林の区域を定め、機能に応じた施策を推進しています。よって「森林」の定義については、この機能別区分とします。

　　また、針葉樹や広葉樹といった樹種別ではなく、地域の森林の現況、地形、地質から類似する地域ごとに森林施業の推進方向も定め、森林の整備について詳細に定めています。

　　よって、環境基本計画では森林の計画的な保全・整備・活用を推進することが環境保全につながるとの位置づけを明記し、具体的な施策内容等については「長野市森林整備計画」によるものとします。

○長野市森林整備計画における区分

|  |  |
| --- | --- |
| 森林の有する機能 | 望ましい森林資源の姿 |
| 水源のかん養 | １　すき間の多い土壌をもつ  ２　いろいろな高さの植物が層をなし、様々な樹種が混交する  ３　樹齢が高い  ４　地面が草や落ち葉や枯れ枝などに覆われている |
| 山地災害防止／  土壌保全 | １　根が広く深くはり、土をつかむ力がつよい  ２　樹冠が適度に茂っている  ３　地面が草や落ち葉や枯れ枝などに覆われている  ４　必要に応じて山地災害を防ぐ施設が整備されている |
| 保健・文化・  レクリエーション | １　多様な樹種からなり、自然とのふれあいの場として適切に管理されている  ２　史跡・名勝と一体となって景観や風致を提供している  ３　必要に応じて保健・文化・教育活動に適した施設が整備されている |
| 木材生産 | １　持続的な木材生産が可能な土壌が維持されている  ２　木材の搬出に必要な林内路網が整備されてる  ３　森林経営計画が樹立してある |

|  |  |
| --- | --- |
| ◆森林の計画的な保全・整備・活用の推進  ・「長野市森林整備計画」に基づいて、間伐等を適切に行うなど、計画的に森林の保全・整備・活用を進めます。 | 3202 |

Ｑ２

　水環境について、下水や汚水に関しては取り上げられているが、上水道に関する部分が一切取り上げられていない。水の循環の中にある上水道に関することがないのは疑問である。

Ａ２

　　長野市上下水道局及び長野県企業局水道事業課では安全な水道水の供給のため、定期的に水質検査を行っています。また、水源の汚染を監視するための各水源の水質調査も行っていますので、施策テーマ２－１の施策である「計画的な環境監視及び調査の実施」にこれらの内容を加えました。

|  |  |
| --- | --- |
| ◆ 計画的な環境監視及び調査の実施  ・大気、水質などの環境監視を実施するとともに、安全な飲料水の供給のため、水質検査計画に基づき調査を行い、情報収集と環境汚染の防止・低減に努めます。 | 2101 |

２　新規追加と統合について

（１）追加

　　　施策テーマ１－２　廃棄物の適正処理

|  |  |
| --- | --- |
| **○ ポリ塩化ビフェニル（ＰＣＢ）廃棄物の適正な処理の促進**  ・ＰＣＢ廃棄物を保管する事業者等の把握に努め、処理期限内にＰＣＢ廃棄物等の確実な処理を促進します。 | 1202 |

（２）統合

　　　施策テーマ４－２　良好な水辺と街並みの保全と創出

|  |
| --- |
| **○ 文化財の指定や登録の推進** |
| ・新たな文化財の指定や文化財登録制度による歴史的建造物の登録を行います。 |
| **○ 歴史的なまちなみ形成の推進** |
| ・長野市歴史的風致維持向上計画の方針に基づき、善光寺周辺、戸隠神社中社・宝光社周辺及び松代城下町の歴史的景観に調和したまちなみを形成するため、「街なみ環境整備事業」による整備を進めるとともに、「長野市伝統環境保存条例」に基づき、指定地域の伝統的街並みなどの保存活動に助成を行います。 |

**↓**

|  |  |
| --- | --- |
| **○ 文化財の保存と環境整備の推進**  ・市内に点在する指定文化財（建造物、史跡、名勝、天然記念物等）などの保存・修復、維持管理・活用及び周辺地域を含めた環境整備を行います。  ・文化財保護法や条例に基づく、新たな文化財の指定や登録を行います。 | 4205 |